

◆茅ヶ崎同盟教会たより 2024年3月

明日はどんな日か 私は知らない
どんな道筋が 先にあるかも
だけど私は心配しない イエスがおられる私のそばに
明日は私にはわからないけど
明日を守られるイエスがおられる
「明日を守られるイエスさま」

10代の頃に聴いた賛美歌を思い起こしています。インドネシアから来た若い神学生が歌ってくれた賛美でした。「明日は私には分からないけど 明日を守られるイエスがおられる」と、たどたどしい日本語で歌ってくれました。素朴な歌声の中にも確かな信頼が感じ取れて、深く心に染みしました。

新しい一步を踏み出す時、その先にどんな明日が待っているのか分からないので、私たちは不安になります。大きな決断をする時、手術に臨む時、解決の糸口が見出せない時、不安に取り囲まれてしまいそうです。でも明日を心配しない歩みがあるのだと知ると、心が軽くなります。

明日を守られるイエスさまがおられるのです。イエスさまは私たちの罪のために十字架で死なれ、墓に葬られ、三日目によみがえってくださいました。明日が分からない私たちと共に生きるために、イエスさまは死の力を打ち破ってよみがえってくださいましたのです。

どんな明日が待っているのか、分からないけれども、イエスさまがともにおられるのだから、私は心配しない。そう生きることを新たに決意するイースターを迎えることができますように。

祝福を祈ります。

牧師 山村 諭